

第 26 回新潟在宅呼吸療法研究会において、
「オール新潟による次世代医療人の養成」プログラムを紹介しました。

平成 25 年 12 月 14 日(土)に朱鷺メッセ 4 階の国際会議室（マリンホール）で開催された、第 26 回新潟在宅呼吸療法研究会において、「未来医療研究人材養成拠点形成事業『オール新潟による次世代医療人の養成』プログラム概要説明」と題して、私たちのプログラムを紹介しました。

初めに、これから日本が迎える超高齢社会について説明しました。これに対応するために、幅広い総合診療能力に加え、機能維持・機能回復の視点による生活不活発病予防などの予防活動を学んでいきます。また、今後急速に進む都市部の高齢化にいち早く取り組み、住民に寄り添うマインドや予防医療の視点、地域の課題に柔軟に対応する力を持ち、地域医療のリーダーとして活躍する総合診療医「次世代医療人」を養成することの有用性についてお話ししました。

プログラムの取り組みのなかで、誤嚥性肺炎の予防について学ぶことをあげており、新潟在宅呼吸療法研究会において専門の先生方に私たちの取り組みを紹介することは、今後に向けて有意義と思われれます。

